

川島町 子ども・子育て支援に関するアンケート調査 (就学児童世帯調査)について

皆さまには、日頃より町政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
川島町では、家庭、保育園、幼稚園、学校、放課後児童クラブ(学童)等を通じて、乳幼児期から学齢期にかけて、子どもたちの健やかな成長を支援し、子育てしやすい地域づくりに努めています。

このたび、子ども・子育て支援のさらなる充実を目指す「第3期川島町子ども・子育て支援事業計画(令和7年度～令和11年度)」を策定いたします。

そこで、お子さんをお持ちの皆さまに、広くご意見・ご要望をお聞きするアンケート調査を実施いたします。

ご回答いただいた調査内容は、町や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月

川島町長 飯島 和夫

【記入にあたってのお願い】

- 1 **封筒のあて名のお子さん**についてお答えください。
- 2 アンケートは、お子さんの保護者がお答えください。「あなた」とは、アンケートに回答される方を表します。
- 3 アンケート中の用語等については、**別紙の「用語解説及び事業説明」**をご覧ください。
(用語解説、事業説明のあるものには★印が付いています)
- 4 お答えは、選択肢の番号(1 2 3)に○をつけて選ぶ場合と、数字を記入する場合があります。
- 5 回答は令和6年2月1日現在の状況でお書きください。
- 6 「1つに○」、「当てはまるものすべてに○」など、○をつける数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。
- 7 設問によって、回答する方が限られている場合があります。ただし書きや矢印に従ってください。
- 8 ご記入いただいた内容につきましては、調査の目的以外に使用いたしません。
- 9 この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

【問い合わせ】川島町 子育て支援課 電話 049(299)1765(直通) / FAX 049(297)6087

**ご記入いただいた調査票は、2月20日(火)までに、
配付された小学校にご提出ください。**

就学児童調査票

1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 1. 中山地区 | 3. 三保谷地区 | 5. ハツ保地区 |
| 2. 伊草地区 | 4. 出丸地区 | 6. 小見野地区 |

2. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)(例) 令和02年01月生まれ ※お子さんが令和元年生まれの場合、年は「01」とご記入ください。

平成・令和 年 月生まれ

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。兄弟姉妹数をご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

※お子さんが令和元年生まれの場合、年は「01」とご記入ください。

兄弟姉妹数 人 末子の生年月 平成・令和 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答していただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。(問4で「3. その他」に回答した方は ⇒問6へ。)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 お子さんと同居・近居(車で概ね30分以内程度で行き来できる範囲)の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。当てはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|---------|---------------------------------|
| 1. 父母同居 | 4. 祖父同居 | 7. 祖母近居 |
| 2. 父同居(父子家庭) | 5. 祖母同居 | 8. その他 () |
| 3. 母同居(母子家庭) | 6. 祖父近居 | |

問7 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。当てはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } →問7-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } →問7-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | →問8へ |

就学児童調査票

問7で「1.2.」に○をつけた方におうかがいします。

問7-1 祖父母等の親族に預かってもらっている状況について、おうかがいします。当てはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問7で「3.4.」に○をつけた方におうかがいします。

問7-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、おうかがいします。当てはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

すべての方におうかがいします。

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方として、当てはまる答えの番号を1つだけ選んで○をつけてください。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

3. 家事・育児について父親・母親等それぞれにおうかがいします。

問9 ご自分の家事・育児に関する現在の負担感はどうですか。①家事、②育児それぞれについても当てはまる答えの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

(1) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

	自分の家事・育児に対する負担感
①家事	1. かなりある 2. 少しある 3. どちらでもない 4. あまりない 5. ない
②育児	1. かなりある 2. 少しある 3. どちらでもない 4. あまりない 5. ない

(2) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

	自分の家事・育児に対する負担感
①家事	1. かなりある 2. 少しある 3. どちらでもない 4. あまりない 5. ない
②育児	1. かなりある 2. 少しある 3. どちらでもない 4. あまりない 5. ない

就学児童調査票

問 10 配偶者の家事・育児に対する満足度はどうですか。①家事、②育児それぞれについてもっとも当てはまる答えの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

(1) 母親→父親【父子家庭の場合は記入は不要です】

	配偶者（父親）に対する満足度
①家事	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
②育児	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満

(2) 父親→母親【母子家庭の場合は記入は不要です】

	配偶者（母親）に対する満足度
①家事	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
②育児	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満

4. 地域医療についておうかがいします。

問 11 お子さんにかかりつけ医はいますか。当てはまる答えの番号のどちらかに○をつけてください。

1. いる	2. いない	→問 11-1へ
-------	--------	----------

問 11 で「2. いない」に○をつけた方におうかがいします。

問 11-1 現在いない理由はどのようなことですか。次の中からもっとも当てはまる答えの番号を 1つだけ選んで○をつけてください。

1. 地域の医療機関（病院・医院・診療所）を知らない
2. 利用したい医療機関（病院・医院・診療所）が地域にない
3. 地域の医療サービスに不安がある
4. 大病院の医療サービスを受けたい
5. かかりつけ医の必要性を感じない
6. その他（ ）

5. 地域社会への関わりについて父親・母親等それぞれの状況をおうかがいします。

問 12 現在、下記の行事や組織に参加していますか。保護者の方それぞれについて、Aの「1. はい」「2. いいえ」のどちらかに○をつけてください。また、Aで「いいえ」を選んだ方は、Bの参加希望の有無について、「1. はい」「2. いいえ」のどちらかに○をつけてください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

	A 参加している	B (Aで2. いいえの場合) 参加していないが できれば参加したい
①保護者会・PTA	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②地域のボランティア活動	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③自治会の活動	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④地域で活動するサークル	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

就学児童調査票

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

	A 参加している		B (Aで2. いいえの場合) 参加していないが できれば参加したい	
①保護者会・PTA	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②地域のボランティア活動	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③自治会の活動	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④地域で活動するサークル	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

6. 封筒のあて名のお子さんの保護者の方の就労状況についておうかがいします。

問 13 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についておうかがいします。当てはまる答えの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	} →(1)-1,2へ } →(2)へ
---	--

(1) -1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方におうかがいします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間	□	□	分
-------	---	---	-------	---	---	----	---	---	---

(1) -2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方におうかがいします。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時間	□	□	時	□	□	分	帰宅時間	□	□	時	□	□	分
--------	---	---	---	---	---	---	------	---	---	---	---	---	---

就学児童調査票

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、 育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、 育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、 育休・介護休業中である	} →(2)-1.2へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	

(2) -1 (2) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方におうかがいします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 分
-------	------------------------	-------	--	---

(2) -2 (2) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方におうかがいします。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

家を出る時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 分	帰宅時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	<input type="text"/> <input type="text"/> 分
--------	---	---	------	---	---

問13の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方におうかがいします。該当しない方は、問16へお進みください。

問14 フルタイムへの転換希望等についておうかがいします。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい
--

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい
--

就学児童調査票

問 13 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方におうかがいします。該当しない方は、問 16 へお進みください。

問 15 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字。)

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(週5日・1日8時間程度)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(週5日・1日8時間程度)
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 分

問 15 で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方におうかがいます。

問 15-1 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっとも当てはまる答えの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

1. 放課後児童クラブ* (学童) などのサービスが利用できれば就労したい
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない
5. その他 ()

就学児童調査票

7. 放課後児童クラブ*（学童）の利用についておうかがいします。

問 16 現在、放課後児童クラブ*（学童）を利用していますか。当てはまる答えの番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している →問 16-1.2へ 2. 利用していない →問 16-3.4へ

問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

問 16-1 あて名のお子さんについて、放課後児童クラブ*（学童）の利用日数・時間はどれくらいですか。□に具体的な数字を記入し（数字は一桁に一字）、利用している理由について、あて名のお子さんの保護者の理由と、利用開始時の、お子さんの意向をそれぞれ当てはまる答えの番号を 1 つだけ選んで○をつけてください。

1 週あたり □ 日くらい →うち土曜日の利用 1. ある 2. ない
1 日あたり □□ 時間 □□ 分 □□ 時 □□ 分～□□ 時 □□ 分

あて名のお子さんの保護者の理由	お子さんの意向
1. 現在就労している	1. 利用したかった
2. 就労予定がある／求職中である	2. 利用しなかった
3. 家族・親族などを介護しなければならない	3. 特になかった
4. 病気や障がいがある	
5. 学生である	
6. その他（ ）	

問 16-2 あて名のお子さんについて、できれば放課後に利用したい希望の時間は何時間ですか。□に具体的な数字をご記入ください。（数字は一桁に一字。）

1 日あたり □□ 時間 □□ 分 □□ 時 □□ 分～□□ 時 □□ 分

問 16 で「2. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。

問 16-3 あて名のお子さんについて、今後、放課後児童クラブ*（学童）を利用したいとお考えですか。当てはまる答えの番号を 1 つだけ選んで○をつけてください。「1.」を選んだ方は、□に具体的な数字を記入し（数字は一桁に一字）、当てはまる答えの番号に○をつけてください。

1. 利用したい →週 □ 日くらい 1 日あたり □□ 時間 □□ 分
□□ 時 □□ 分～□□ 時 □□ 分
うち土・日の利用希望 1. ある 2. ない
2. 今後も利用しない →問 17へ

就学児童調査票

問 16-3 で「1. 利用したい」に○をつけた方におうかがいします。

問 16-4 今後放課後児童クラブ*（学童）を利用したい理由について、もっとも当てはまる答えの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話をしている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある／求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 家族・親族などを介護しなければならない
5. 病気や障がいがある
6. 学生である／就学したい
7. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい
8. その他（)

すべての方におうかがいします。

問 17 あて名のお子さんについておうかがいします。放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。もっとも当てはまる答えの番号を1つだけ選んで○をつけてください。該当する口内には数字をご記入ください。（数字は一桁に一字。）

1. 放課後児童クラブ*（学童）を利用したい
→ 小学 年生まで利用したい
2. 放課後子ども教室*を利用したい
3. サッカークラブ等のクラブ活動や習い事をさせたい
4. 利用を希望するサービス、クラブ活動や習い事は特にない
5. その他（)

8. 封筒のあて名のお子さんの病児・病後児保育*についておうかがいします。

問 18 この 1 年間にあて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。当てはまる答えの番号を 1 つだけ選んで○をつけてください。

1. あった	→問18-1, 2, 3へ
2. なかった	→問18-3へ

問 18 で「1. あった」に○をつけた方におうかがいします。

この 1 年間のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブ*（学童）などの預かりサービスが利用できなかった場合の対処方法と、仕事を休んだ日数はどれくらいありましたか。父親、母親等それぞれについてお答えください。

問 18-1 この 1 年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。当てはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を数字で記入してください。（半日程度でも 1 日としてカウントしてください。数字は一枠に一字。）

1. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

問 18-2 「父親又は母親が休んだ」、「親族・知人に預けた」欄に回答された方におうかがいします。その際、できれば、施設に預けたいと思われた日数はどれくらいありますか。□内に日数を数字で記入してください。（数字は一枠に一字。）



4. 就労していない保護者がみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. 病児・病後児の保育サービスを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. ベビーシッターを頼んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
7. ファミリー・ヘルプセンター事業*にお願いした	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
8. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
9. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

できれば施設等に預けたい	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
--------------	---

問 18-3 川島町病児・病後児保育利用料助成事業*を知っていますか。いずれかに○をつけてください。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

就学児童調査票

9. 封筒のあて名のお子さんの一時預かり等についておうかがいします。

問 19 この1年間で、私用（買い物・習い事・スポーツ・会合・美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰か（親族や施設、ベビーシッター、ファミリー・サポート・センター事業*等）に一時的に預けたことはありましたか。当てはまる答えの番号を1つだけ選んで○をつけてください。「1.」を選んだ方は、□に具体的な数字を記入してください。（数字は一枠に一字。）

※なお、半日程度についても1日としてカウントしてください。

1.ある	→	年間	□	□	日				
						(理由別)			
						①私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	□	□	日
						②冠婚葬祭、子どもの親の病気	□	□	日
						③就労	□	□	日
2.ない									

問 20 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は、□に具体的な数字をご記入ください。（数字は一枠に一字。）

月に	□	□	日くらい
----	---	---	------

10. 封筒のあて名のお子さんの宿泊を伴う一時預かりについておうかがいします。

問 21 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹を含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いませんか。ショートステイ（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業（子育て短期支援事業））の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数）を数字でご記入ください。（数字は一枠に一字。）なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	□	□	泊
ア. 冠婚葬祭		□	□	泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		□	□	泊
ウ. 保護者や家族の病気		□	□	泊
エ. その他（		□	□	泊
2. 利用する必要はない				

就学児童調査票

13. 子育て支援サービスの認知度、利用度及び満足度についておうかがいします。

問 26 下記のサービスを知っていますか。「A. 知っている」「B. これまで利用したことがある」「C. 今後利用したい」について、〔はい・いいえ〕どちらかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまで利用 したことがある	C 今後利用したい
① かわみんハウス* (川島町子育て支援総合センター)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② ファミリー・サポート・センター事業*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 認定こども園*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 放課後子ども教室*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ パパ・ママ応援ショップ優待カード*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ 児童家庭支援センター*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ 比企地区こども夜間救急センター*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ 小児救急電話相談事業*(#8000)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨ 子育てアドバイザー*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩ 病児・病後児保育*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪ かわみんテラス* (川島町こども家庭センター)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫ こども食堂*	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬ ショートステイ* (子育て短期支援事業)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 26 「B これまで利用したことがある」で「はい」とお答えの方にはうかがいます。

問 26-1 利用に満足していますか。当てはまる答えの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

①かわみんハウス* (川島町子育て支援総合センター)	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
②ファミリー・サポート・センター事業*	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
③認定こども園*	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
④放課後子ども教室*	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
⑤パパ・ママ応援ショップ優待カード*	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
⑥児童家庭支援センター*	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
⑦比企地区こども夜間救急センター*	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
⑧小児救急電話相談事業*(#8000)	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
⑨子育てアドバイザー*	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
⑩病児・病後児保育*	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
⑪かわみんテラス* (川島町こども家庭センター)	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
⑫こども食堂*	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満
⑬ショートステイ* (子育て短期支援事業)	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満

※サービス内容については、別紙「用語解説及び事業説明」をご参照ください。

就学児童調査票

すべての方におうかがいします。

問 28 あなたの世帯は、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-------------|-------------|
| 1. 大変苦しい | 3. ふつう | 5. 大変ゆとりがある |
| 2. やや苦しい | 4. ややゆとりがある | |

問 29 あなたの世帯では、おおむね一年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 子どもの食事に困ることがあった |
| 2. 子どもを医療機関に受診させることができなかった |
| 3. 子どものための本や絵本、服や靴を買えなかった |
| 4. 子どもを習い事に通わせることができなかった |
| 5. 子どもにプレゼント（誕生日等）を買ってあげることができなかった |
| 6. 家族旅行（日帰りを含む）ができなかった |
| 7. その他（ ） |
| 8. 特になかった |

問 30 川島町の子育て支援において、どのような施策が必要と思われますか。必要と思うものすべてに○をつけてください。その中で、もっとも必要だと思われる施策を1つ選んで〔 〕内にお書きください。

- | |
|---|
| 1. 就業時間の短縮や育児休暇の取得促進など企業に対する働きかけ |
| 2. 児童館あるいは親子で気軽に集まることのできる場の設置 |
| 3. 近隣の苦情等を心配することなく遊べる公園 |
| 4. 妊娠・子育て相談の充実 |
| 5. 保護者の就労の有無によらない保育園の入園制度（3歳児以上） |
| 6. 妊娠・出産に関する支援の充実 |
| 7. 子育てサークルの育成・助成 |
| 8. 放課後児童クラブ*（学童）の増設 |
| 9. 子育て支援医療費支給事業*における窓口払い不要の医療機関の拡大 |
| 10. 保育園・幼稚園・認定こども園*にかかる費用の軽減 |
| 11. 要保護児童（保護者のいない児童や保護者に監護させることが不適當な児童）の支援 |
| 12. 予防接種等医療保険適用外の費用の助成 |
| 13. 子育て情報紙の発行 |
| 14. 病児・病後児保育*の実施 |
| 15. その他（ ） |
| もっとも必要だと思われる施策：〔 〕 |

就学児童調査票

問 31 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。「希望」と「現実」それぞれについて当てはまる答えの番号を1つ選んで○をつけてください。

希望	現実
1. 仕事時間を優先	1. 仕事時間を優先
2. 家事（育児）時間を優先	2. 家事（育児）時間を優先
3. プライベートを優先	3. プライベートを優先
4. その他（ ）	4. その他（ ）

問 32 お子さんをどのような場所で遊ばせたいと思いますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 公園	5. 児童館等の施設
2. 通っている幼稚園・保育園・小学校等	6. その他（ ）
3. 自宅	7. 選択肢の中にはない
4. 友人宅	理由： []

問 33 就学（小学校入学）時まで、お子さんをどのように保育・教育したいと思っていましたか。また、実際はどのような保育・教育をしましたか。実際と希望のそれぞれに、当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。また、その理由もご記入ください。

実際	希望
1. 小学校に入学するまで幼稚園	1. 小学校に入学するまで幼稚園
2. 小学校に入学するまで保育園	2. 小学校に入学するまで保育園
3. 3歳から幼稚園で、それまで保育園	3. 3歳から幼稚園で、それまで保育園
4. 小学校に入学するまで認定こども園*	4. 小学校に入学するまで認定こども園*
5. その他（ ）	5. その他（ ）
理由：	理由：
.....
.....

問 34 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←————→	満足度が高い
1	2 3 4	5

問 35 教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....

15. かわみんハウス* (川島町子育て支援総合センター) についてうかがいます。

問 36 お子さんの在籍しているクラスの番号に○をつけてください。2名以上お子さんが在学する方はそれぞれのクラスに○をつけてください。

1. 1年生クラス	4. 4年生クラス
2. 2年生クラス	5. 5年生クラス
3. 3年生クラス	6. 6年生クラス

問 37 どのくらいの頻度で「かわみんハウス*」を利用されていますか。当てはまる答えの番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 週2回以上利用する	} →問 38、39 へ
2. 週1回程度利用する	
3. 時々利用する	
4. 利用しない	→問 40 へ

問 38 ご自宅から「かわみんハウス*」までの交通手段についてあてはまる番号1つに○をつけ、所要時間を()内にお答えください。

1. 自家用車 (分程度)
2. 自転車 (分程度)
3. 徒歩 (分程度)
4. その他(移動手段: 時間: 分程度)

問 39 利用している理由は何ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 雰囲気が良いから	5. 自宅に近いから
2. 親同士の交流の情報交換ができるから	6. 子どもの友だちがいるから
3. 催しやプログラムが気に入っているから	7. その他
4. 施設が魅力的だから	()

問 40 利用しない理由は何ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 「かわみんハウス*」があることを知らなかった
2. 小学生が利用できることを知らなかった
3. 気になる催しやプログラムがない
4. 施設に魅力がない
5. 自宅から遠い
6. 交通手段がない
7. 「かわみんハウス*」以外に利用したい場所がある
8. 入りづらい雰囲気がある
9. その他 ()

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

■ 用語解説及び事業説明

名称(あいうえお順)	説明
一時保育	保護者の疾病などの緊急の保育需要や、育児の心身の負担を解消する目的で、川島町ではさくら保育園で、一時的に子どもを預かる事業を行っています。
川島町スクーリング・サポートセンター	心豊かな児童、生徒の育成のための適応指導や教育相談を行う教室です。
川島町病児・病後児保育利用料助成事業	町内に病児保育・病後児保育ができる施設はありませんが、近隣市町村にある病児保育施設、病後児保育施設を利用された場合、領収書等を添えて申請をしていただくと、利用料の一部（1回の利用につき1,000円まで）を補助いたします。
かわみんテラス (川島町こども家庭センター)	妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を一体的に行い、さらなる連携強化を図るため、子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）と子育て世代包括支援センター（母子保健）の機能を合わせた川島町こども家庭センターを令和5年4月から子育て支援課内に開設しました。保健師等の専門的職員を配置し、町内の全ての妊産婦・子育て世帯・子どもへの相談支援を行っています。
かわみんハウス (川島町子育て支援総合センター)	子育てに関する相談や親子同士の交流、サークル活動の場、児童が遊びを通して、健康と体力の増進を図る場、心豊かな児童、生徒の育成のための適応指導や教育相談を行う教室、放課後児童クラブなど、町民が安心して子育てできるまちづくりを総合的に推進するために設置された施設です。
子育て緊急サポート事業	急を要する子育てに困ったときに、子育ての援助をしてほしい方（利用会員）と援助ができる方（サポート会員）が、相互の合意のもとで、お子さんの預かり・送迎を行う有償ボランティア活動です。
子育て支援医療費支給事業	児童が必要とする医療を容易に受けられるようにするため、児童に対する医療費の一部を支給することにより、児童の保健の向上と福祉の増進を図り、もって子育ての支援に資することを目的としています。
子育てアドバイザー	妊娠期から思春期まで、子育てに不安な親にアドバイスできる人のことで、認定資格です。
こども食堂	無料または安価で、お子さんや保護者の方へ食事提供などを行う場所です。川島町には、「ともいき八幡みんなの食堂（中山）」「いぐさこども食堂（伊草）」があります。
児童家庭支援センター	児童虐待や不登校、発達障がい児等に対するケアなど、専門的援助が必要な子どもや家庭に対して、助言と指導を行う、児童福祉の専門援助機関です。
ショートステイ (子育て短期支援事業)	保護者の疾病や仕事等の事由により児童の養育が一時的に困難となった場合、又は育児不安や育児疲れ、慢性疾患児の看病疲れ等の身体的・精神的負担の軽減が必要な場合に、児童を児童養護施設等で一時的に預かります。

名称(あいうえお順)	説明
小児救急電話相談事業 (#8000)	休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいのか、受診の必要性があるのか、判断に迷ったときに、小児科医師・看護師への電話による相談ができるものです。埼玉県で実施しています。
つくしんぼ教室	子どもの発達などに悩みをもっているお母さんとそのお子さんを対象に、子どもの成長しようとする力を伸ばすとともに、お母さん同士の仲間づくりを目的とした教室です。
認定こども園	幼稚園と保育園の機能をあわせもった施設のことです。
パパ・ママ応援ショップ 優待カード	18歳に達して次の3月31日を迎えるまでの子どもまたは妊娠中の方がいる家庭に配布している「パパ・ママ応援ショップ優待カード」を協賛店で提示すると、割引などのサービスが受けられる子育て家庭への優待制度です。
パパ・ママ応援リフレッシュ事業	保護者の方の子育て疲れのリフレッシュを目的に、さくら保育園における一時保育が2時間分無料になる無料利用券（12時間分）を配布しています。
比企地区こども夜間 救急センター	平日の子どもの夜間診療と、急病時の家庭での対処方法や、受診の必要性について、電話相談を受け付けています。比企地区の市町村が主体となって運営しています。
病児・病後児保育	インフルエンザなど感染症等の病気、またはその回復期にあるため、学校や保育園、幼稚園へ行くことができないお子さんを一時的に保育することをいいます。
ファミリー・サポート・センター	児童の預かり等の援助を受けたい人は依頼会員として登録し、援助を行いたい人は援助会員として登録をします。ファミリー・サポート・センターは、両会員をつなぐ役割を果たします。
ファミリー・サポート・センター 事業	習い事、塾への送迎・保護者の通院やリフレッシュの際の預かりなど、子育ての援助をしてほしい方（利用会員）と援助ができる方（サポート会員）が、相互の合意のもとで、お子さんの預かり・送迎を行う有償ボランティア活動です。
放課後子ども教室	放課後や週末に、子どもたちの居場所をつくるため、校庭や教室を開放し、地域住民の協力によって、スポーツや文化活動ができるようにする取り組みです。（川島町地域子ども教室とは異なります。）
放課後児童クラブ(学童)	川島町では「学童保育」と呼びます。放課後の時間帯に家庭に保護者がいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。町内には「かっぱくらぶ」「どりいむくらぶ」「つばさ南学童クラブ」「つばさ北学童クラブ」の4か所があります。

